

# 進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

## I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	総合政策研究科
大項目	4 教育研究組織
中項目	
小項目	4.0.1 大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切なものであるか。
要素	教育研究組織の編制原理 理念・目的との適合性 学術の進展や社会の要請との適合性 (KG1)研究活動の状況
小項目	4.0.2 教育研究組織の適切性について、定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

### 【現状の説明】

#### 《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 適切な特定プロジェクトセンターの立ち上げ及び見直しにより共同研究を推進する	→特定プロジェクトセンター立ち上げ・見直し状況	B
2. 研究会の開催によって教員の研究分野の相互理解を増進する	→研究会開催回数	B
3. 2010年度よりドーナツアワー（院生と教員のコミュニケーションをはかる場）の開催等を通して院生と教員の間での開かれた関係を構築する	→ドーナツアワー開催回数	A

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

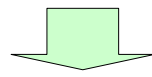
### 《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目4.0.1	(現状説明) 産官学連携を目指すリサーチ・コンソーシアムの会員数が減少しているため、研究活動が活発に行われているとは必ずしも言えない状況である。リサーチ・コンソーシアム運営委員会において見直しに向けての検討を行っている。
☆ 小項目4.0.2	(現状説明) 研究会総会およびリサーチ・コンソーシアム総会等で予算・決算を策定する際に、検討を行っている。
☆ その他	

## ◎効果が上がっている事項

## 【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	



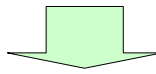
## 【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	

## ◎改善すべき事項

## 【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	



## 【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	

## ◎自由記述

## 【点検・評価】&amp;【次年度に向けた方策】

★その他 (自由記述)	
----------------	--

## Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

## 【学外委員】

○産学官連携を目指すコンソーシアムの今後の活性化が望まれます。

## 【学内委員】

○適切な特定プロジェクトセンターの立ち上げ及び見直し、研究会の開催によって教員の研究分野の相互理解を増進すること、ドーナツアワーによる教員と院生間での開かれた関係の構築は、研究科の理念・目的の実現にどのように貢献するのでしょうか。

○「学際的」学部であるからこそ、教員同士の研究分野の相互理解、協同研究が期待されます。

## Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★なし

## Ⅴ. 本項目の評価指標

<全学的な指標>


<個別的な指標>
